

辺野古新基地N0の審判下る

米軍基地・オスプレイ撤去をかかげた糸数さんが当選

21 日におこなわれた第 23 回参院選沖縄選挙区（1 人区）では、普天間基地の即時撤去、辺野古への新基地建設反対、オスプレイの撤去を公約にかかげた革新の糸数けいこ氏が、自公候補を破り当選しました。

投票日前におこなわれた琉球新報社と共同通信社の世論調査で「普天間基地の無条件閉鎖撤去、県外・国外移設」が沖縄県民の 7 割以上を占めていました。

今回の選挙の結果は、沖縄県民の思いが糸数けいこさんに託されたわけです。わたしたちは日米両政府に普天間基地を無条件閉鎖撤去し、名護市辺野古沿岸への新基地建設計画の撤回を求めます。



新基地が狙われている名護市辺野古

オスプレイの飛行訓練を許すな！

米軍普天間基地に追加配備される MV22 オスプレイ 12 機を積んだ運搬船が 16 日、カルフォルニア州ノースアイランド基地から山口県の岩国基地に向け出港しました。8 月上旬には普天間基地に配備される予定です。欠陥機オスプレイは合計 24 機となり、今後、全国各地で低空飛行など危険な訓練がおこなわれます。飛行ルート下の自治体からは「配備反対」の意見書が政府にあがっており、「撤去」以外ありません。



9条改憲・国防軍設置の自民党憲法改正草案を許すな

参院選挙期間中、安倍首相は憲法 9 条の改悪を明言しました。また、石破幹事長が 4 月に出演した BS 番組で自民党の改憲案にある軍法会議について、国の出動命令に従わないものに対し、「従わなければその国における最高刑で死刑がある国なら死刑、無期懲役なら懲役 300 年」と発言していたと報道され、怒りや反発の声が広がっています。

自民党は昨年 4 月、「憲法改正草案」を決定しました。この草案は、天皇は日本国の元首、9 条を改悪し集団的自衛権を認めただうえで「国防軍」の創設、基本的人権を「侵すことのできない永久の権利」とする 97 条を削除するなど、「戦争する国づくり」の憲法全体にわたる改憲案です。

改憲策動を許さない運動を一緒に広げていきましょう。

安保破棄中央実行委員会 Eメール anpohaiki@nifty.com
TEL 03-3264-4764 FAX 03-3264-4765

2013 年
7 月